

2017（平成29）年度 教員免許状更新講習 開設講習一覧

■ 選択領域 <時間数：各6時間 対象職種：教諭>

講習 番号	講習の名称	担当講師	主な受講対象者				定員	開講日程・時間		
			教 諭					8/2 (水)	8/3 (木)	8/4 (金)
			幼稚園	小学校	中学校	高等学校		9:00~16:10		
1	日本語の教え方	片桐 史尚	◎	◎	◎	◎	20名	○		
2	伝統的な言語文化とやさしい日本語学	田鍋 桂子	◎	◎	国	国	20名		○	
3	ことばの力を育む —学校教育の役割—	大津由紀雄	◎	◎	◎	◎	25名	○		
4	英語における言語活動の充実 —授業実践事例映像資料に学ぶ—	高田 智子	—	◎	英	英	20名			○
5	やる気の出る英語の授業を考える —動機づけ理論から—	金子 義隆	—	◎	英	英	20名	○		
6	ことばの不思議 —比較統語論への招待—	瀧田 健介	◎	◎	◎	◎	20名			○
7	コミュニケーション学への誘い	原 和也	—	◎	◎	◎	20名		○	
8	外国背景の子どもたちの力を活かす指導方法を考える	劉 勳寧 小川 唯	—	◎	国 社 中	国 社 中	20名		○	
9	実践的アクティブラーニング型授業研修	大池 公紀	—	◎	◎	◎	25名			○
10	教師のためのストレスマネジメント	樋口 倫子	◎	◎	◎	◎	25名	○		

※ 主な受講対象者：「—」＝当該学校種を主としていません。

（主に受講対象とする学校種であり、これ以外の方の受講を制限するものではありません。）

「◎」＝指定教科なし、「国」＝国語科、「英」＝英語科、「社」＝社会科、「中」＝中国語科

（主に受講対象とする教科であり、これ以外の方の受講を制限するものではありません。）

※ 受講申込者が5名以下の場合、開講を取りやめる場合がありますのでご了承ください。

※ 上表から3講習（各6時間）を受講・修了することにより、免許状更新に必要な講習30時間のうち、<選択領域>18時間を満たすことができます。

なお、<必修領域>6時間及び<選択必修領域>6時間については、他大学等で受講していただくことになります。

講習番号	1			
講習の名称	日本語の教え方	定員	20名	
講師	片桐 史尚 (外国語学部 教授)	時間数	6時間	
主な受講対象者	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭			
講習概要	<p>きわめて基礎的で、すぐに応用できる日本語教育の方法を、実際の例を通して学びます。また、単に楽しく学ばせるという視点だけではなく、加算的バイリンガリズムへ誘うべく外国語教育の在り方を考えていきます。</p>			
8/2 (水)	内容	①	9:00~ 10:30	事例から学ぶ日本語教育・日本語教育事情【講義・演習】
		②	10:40~ 12:10	日本語非母語話者との対話、フォリナートーク【講義・演習】
		③	13:00~ 14:30	第二言語習得理論と日本語教育、その明暗【講義・演習】
		④	14:40~ 16:10	総復習【講義】・認定試験

講習番号	2			
講習の名称	伝統的な言語文化とやさしい日本語学	定員	20名	
講師	田鍋 桂子 (外国語学部 講師)	時間数	6時間	
主な受講対象者	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校・高等学校 (国語科) 教諭			
講習概要	<p>学習指導要領では「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が設置されていますが、「言語文化」とは「言語そのもの」、「文化的な言語生活」、「上代から現代まで表現、受容されてきた多様な言語芸術や芸能」と幅広いものです。この講習では、代表的な古典作品以外の資料にも目を向けて、言語の観点からみた「伝統的な言語文化」について、新しい日本語学的知見を交えて、講義と演習形式でやさしく解説します。また、教材研究で使える資料やツールについても紹介していきます。</p>			
8/3 (木)	内容	①	9:00~ 10:30	学習指導要領の「伝統的な言語文化」再考【講義・演習】
		②	10:40~ 12:10	音読に使える音韻・音声、仮名遣いの基礎【講義・演習】
		③	13:00~ 14:30	漢字とかな、漢語と和語からみる日本語の特質【講義・演習】
		④	14:40~ 16:10	明治の人々が見た日本語の世界【講義】・認定試験

講習番号	3			
講習の名称	ことばの力を育む —学校教育の役割—		定員 25名	
講師	大津 由紀雄（外国語学部 教授）		時間数 6時間	
主な受講対象者	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭			
講習概要	学習指導要領が教科等横断的なことばの力の育成を旗印にしていることからわかるように、ことばの力の育成は学校教育の根幹をなすものと言えます。この講習では、主として、日本語と英語から例を引きながら、できるだけわかりやすく、ことばの性質について語り、学校教育との関連について考えます。			
8/2（水）	内 容	①	9：00～ 10：30	ことばの性質【講義・演習】
		②	10：40～ 12：10	ことばの獲得と運用【講義・演習】
		③	13：00～ 14：30	ことばの力【講義・演習】
		④	14：40～ 16：10	ことばと教育【講義・演習】・認定試験

講習番号	4			
講習の名称	英語における言語活動の充実 —授業実践事例映像資料に学ぶ—		定員 20名	
講師	高田 智子（外国語学部 教授）		時間数 6時間	
主な受講対象者	小学校教諭、中学校・高等学校（英語科）教諭			
講習概要	学習指導要領が求める言語活動の充実をどのように実現したらよいただろうと模索する先生方に、ヒントを提供する講習です。文部科学省が各学校に配布した授業実践事例映像資料から中・高等学校の授業を見て、教室をコミュニケーションの場にするための指導計画、指導技術、授業者の工夫などを参加者と共に検討します。			
8/4（金）	内 容	①	9：00～ 10：30	意見を述べ合う活動（中学校2年）【講義・演習】
		②	10：40～ 12：10	技能統合型の活動（高校3年）【講義・演習】
		③	13：00～ 14：30	プレゼンテーション（中学校3年、チームティーチング）【講義・演習】
		④	14：40～ 16：10	よりよい授業に向けて【演習】・認定試験

講習番号	5			
講習の名称	やる気の出る英語の授業を考える —動機づけ理論から—		定員 20名	
講師	金子 義隆（教職課程センター 准教授）		時間数 6時間	
主な受講対象者	小学校教諭、中学校・高等学校（英語科）教諭			
講習概要	<p>「やる気の出る英語の授業」とはどのような特徴を兼ね備えているのかを考えます。やる気を引き出す「要因」について動機づけ理論を概観します。学習者の内面と取り巻く環境との関連について理解を深めたのち、実際の学校教育現場で実践できる具体的な取り組み（例：アクティブラーニングやパフォーマンス評価）を取り上げ、講習者同士のディスカッションを通して考察していきます。</p>			
8/2（水）	内 容	①	9：00～ 10：30	認知心理学における動機づけ理論から見る「やる気」【講義・演習】
		②	10：40～ 12：10	第二言語習得研究から見る「やる気」【講義・演習】
		③	13：00～ 14：30	理論に基づいた教育的実践【講義・演習】
		④	14：40～ 16：10	学校教育現場に生かすための考察【講義・演習】・認定試験

講習番号	6			
講習の名称	ことばの不思議 —比較統語論への招待—		定員 20名	
講師	瀧田 健介（外国語学部 准教授）		時間数 6時間	
主な受講対象者	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭			
講習概要	<p>ことばを科学的に研究する言語学、特に生成文法に基づく比較統語論について、いくつかの事例研究を通じて理解を深めてもらい、普段何気なく使っている「ことば」というものの面白さ・不思議さを理解してもらいます。実際に研究されている様々な現象が「なぜ」そのようになっているのかを分析することを通じて、科学的に考えることを練習します。</p>			
8/4（金）	内 容	①	9：00～ 10：30	比較統語論とは何か【講義・演習】
		②	10：40～ 12：10	主語と目的語に関する比較統語論【講義・演習】
		③	13：00～ 14：30	Wh 疑問文に関する比較統語論【講義・演習】
		④	14：40～ 16：10	語順に関する比較統語論【講義・演習】・認定試験

講習番号	7		
講習の名称	コミュニケーション学への誘い	定員	20名
講師	原 和也 (外国語学部 准教授)	時間数	6時間
主な受講対象者	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭		
講習概要	多文化化する社会において、教員としての自己と生徒とのコミュニケーションを見つめ直すために、コミュニケーション学の主要分野について学び、教育とのかかわりについて考察を深めていきます。講座では、重要事項の解説と演習課題を通じてコミュニケーションのメカニズムを理解し、異文化に対する感受性を高め、多様なメッセージの授受力を高めていきます。		
8/3 (木)	内 容	①	9:00~ 10:30 コミュニケーションのメカニズム、自己開示、アクティブ・リスニング 【講義・演習】
		②	10:40~ 12:10 異文化コミュニケーション【講義・演習】
		③	13:00~ 14:30 非言語メッセージの重要性 【講義・演習】
		④	14:40~ 16:10 教育空間への応用【演習】・認定試験

講習番号	8		
講習の名称	外国背景の子どもたちの力を活かす指導方法を考える	定員	20名
講師	劉 勳寧 (外国語学部 教授) 小川 唯 (外国語学部 講師)	時間数	6時間
主な受講対象者	小学校教諭、中学校・高等学校 (国語科・社会科・中国語科) 教諭		
講習概要	保護者が外国人であり、外国語環境の下で育った子どもたち、あるいは仕事などの関係で外国に滞在経験のある帰国子女たちが、増え続けています。このような子どもたちに対し、単に日本の言語・文化環境に適応させるだけでなく、彼らの経験や能力を活かす指導方法を、中国背景の子どもたちを例にとり、彼我の文化・習慣の相違などを考慮しながら検討します。		
8/3 (木)	内 容	①	9:00~ 10:30 外国背景の子どもたちの現状と課題【講義】
		②	10:40~ 12:10 言語及び習慣の違いからくる摩擦を知る【講義・演習】
		③	13:00~ 14:30 言語及び習慣の違いから得る利点を知る【講義・演習】
		④	14:40~ 16:10 外国背景の子どもたちへの有効な教育方法【講義】・認定試験

講習番号	9			
講習の名称	実践的アクティブラーニング型授業研修	定員	25名	
講師	大池 公紀（外国語学部 教授）	時間数	6時間	
主な受講対象者	小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭			
講習概要	<p>今後の教育に求められる「能動的な学修」の在り方を参加の先生方で共有し、児童生徒の思考が「アクティブ」である授業構成を考えます。</p> <p>また、受講者に模擬授業を展開してもらい、受講者全体で振り返りをするを通してより良い授業の在り方を共有します。</p> <p>受講者には事前課題を課し、参加型の講習を展開します。</p>			
8/4（金）	内容	①	9:00～ 10:30	新学習指導要領を踏まえた小中高の継続【講義・演習】
		②	10:40～ 12:10	模擬授業と検討1【演習】
		③	13:00～ 14:30	模擬授業と検討2【演習】
		④	14:40～ 16:10	より良い授業の在り方の検証【演習】・認定試験

講習番号	10			
講習の名称	教師のためのストレスマネジメント	定員	25名	
講師	樋口 倫子（外国語学部 准教授）	時間数	6時間	
主な受講対象者	幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭			
講習概要	<p>ストレスフルな出来事は、自らの人生を問い直すよいチャンスになりうる。そのためには、自らの強みと弱みを理解し、ストレス源に対し穏やかで前向きな対処行動（ストレスマネジメント）を習得し、教師自身のセルフケアと児童生徒への支援に生かすことが望まれる。本講義では、教師自身や児童・生徒が直面するストレス源へのマネジメントを、チェックリストやワークシート、ペアワークを通し、受講者参加型の演習形式で愉しく身につけます。</p>			
8/2（水）	内容	①	9:00～ 10:30	ストレス気質【講義】
		②	10:40～ 12:10	ストレス行動特性とストレスレジリエンス【講義・演習】
		③	13:00～ 14:30	ストレスマネジメントスキル1【演習】
		④	14:40～ 16:10	ストレスマネジメントスキル2【演習】【認定試験】